

**快速**

**ヨメール**

**RC-1000**

**取扱説明書**



本書は、快速ヨメールの取扱説明書です。

作成に当たっては最善を尽くしておりますが、  
誤りを発見したときはアメディアまでご連絡をいただければ  
幸いです。

## パッケージリスト

- カメラ
- 原稿ガイド 下敷きマット
- USB メモリ 4GB(ソフトウェア / 取扱説明書 HTML)
- 活字取扱説明書
- インストールガイド
- 使用許諾契約書
- 読み取り精度確認シート
- 保証書兼ユーザー登録カード

## ■ユーザー登録について

本製品ご購入後、1か月以内にユーザー登録をお願いします。  
ユーザー登録により、アフターサービスの対象となります。

## ■保障について

本製品のうち、カメラの保証期間は1年間です。

適切なご利用の下で、ご購入後1年以内の故障に対しての修理は無償となります。

修理中のレンタル機の提供は有償となります。

レンタルではなく、別の良品カメラに交換する場合は無償で対応します。

詳しくは、本製品のアフターサービスのページをご覧ください。

快速ヨメールアフターサービス

<http://www.amedia.co.jp/product/visual/rc/service.html>

## ■ソフトウェアの利用について

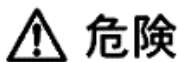
本ソフトウェアは1台のコンピュータでのみ使用できます。

詳しくは、別添の「快速ヨメール使用許諾契約書」をご覧ください。なお、本ソフトウェアのサポート期限は、ご購入後3年間です。それ以後のご利用は可能ですが、サポートの範囲外となります。転売後のサポートはできません。

## 安全上のご注意

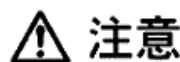
- ◎お使いになる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ◎ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 【 警告表示 】



この表示の注意事項は、火災や感電などの大きな事故の原因をもたらさないための非常に重要な内容です。

注意事項に従っていただけない場合には、火災や感電などのけがや死亡につながる事故を誘発する恐れがございますので、くれぐれも守って頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周囲の家財に損害を与えたりすることがあります。

### 【 行為禁止記号 】



禁止



分解禁止



水濡れ禁止



強制



接触禁止

## カメラについて

以下の注意事項を守っていただけなかったときは、保証の範囲外となります。また、備品の紛失も保証の範囲外です。

### 危険

#### ・水をかけたり、濡らさないでください。

水がかかる場所（浴室や台所など）で使ったり、ジュース類等の飲み物がこぼれて内部に水が入ると、火災や感電の原因になります。



#### ・指定以外の接続ケーブルはお使いにならないでください。

指定以外の接続ケーブルをお使いになると、火災や感電の原因となり、また機器が故障します。



#### ・濡れた手でケーブルを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



#### ・分解、改造しないでください。

内部に異物が入ると、故障や火災・感電の原因となります。点検や修理はアマディアにご依頼ください。



## 注意

### ・落下させないでください。

高い所などから落ちた場合、破損する恐れがあります。又、破損時の破片などで、人体に傷害を与えることがありますので、ご注意ください。



### ・衝撃を与えないでください。

精密電子機器ですので、衝撃を与えると機能が失われることがあります。



### ・日当たりのよい場所に放置しないでください。

故障の原因になります。



本機の故障や不具合などにより、発生した読み取り内容の消去など、付随的損害につきましては、当社はいっさいその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 目次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. 使う前の準備                 | 9  |
| 1.1. パソコンの確認              | 9  |
| 1.2. カメラの接続               | 9  |
| 1.3. アプリケーションのインストール      | 10 |
| 2. 簡単な使い方                 | 11 |
| 2.1. 印刷物を拡大する             | 11 |
| 2.2. 印刷物を音声で読む            | 12 |
| 3. 画像操作と読み上げ操作            | 13 |
| 3.1. 操作の切り換え              | 13 |
| 3.2. 画像操作におけるキーの役割        | 14 |
| 3.3. 読み上げ操作におけるキーの役割      | 14 |
| 4. 読み取った画像の管理             | 15 |
| 4.1. 「ページ」とは              | 15 |
| 4.2. 「文書」とは               | 15 |
| 4.3. 文書の選択                | 16 |
| 4.4. ページまたは文書の削除          | 17 |
| 4.5. 快速メールの文書を他のアプリから利用する | 18 |

|       |                 |    |
|-------|-----------------|----|
| 5.    | 高度な機能           | 19 |
| 5.1.  | しおり機能           | 19 |
| 5.2.  | 連続読み取り機能        | 20 |
| 5.3.  | PDF 取り込み機能      | 21 |
| 5.4.  | 各種設定変更          | 23 |
| 5.5.  | 読み取り精度の確認       | 28 |
| 5.6.  | 全文書のバックアップおよび削除 | 28 |
| 6.    | 困ったときは          | 29 |
| 6.1.  | カメラの画像が表示されない   | 29 |
| 6.2.  | 読み取りに失敗する       | 29 |
| 6.3.  | 読み上げが正確でない      | 30 |
| 付録 A. | キー操作一覧          | 32 |
| 付録 B. | メニュー項目一覧        | 35 |
| 付録 C. | 設定項目一覧          | 36 |



---

# 1. 使う前の準備

---

## 1.1. パソコンの確認

---

快速ヨメールは Microsoft Windows 7, Windows 8, Windows 8.1 および Windows 10 に対応しています。快速ヨメールのインストールには、お使いのパソコンのディスクに最低 2.5 ギガバイトの空き容量が必要です。快速ヨメールを快適に使うためには、パソコンが USB 3.0 接続をサポートしていることが推奨されます。

### ワンポイント

快速ヨメールにはパソコンの画面読み上げ機能は含まれておりません。全盲の方が利用する場合は、別途スクリーンリーダーのインストールをおすすめします。

## 1.2. カメラの接続

---

パソコンの USB 3.0 端子にカメラを接続します。USB 3.0 端子は USB 2.0 端子と形状は同じですが、差し込み口が青く着色されています。パソコンによっては差し込み口に「SS」と書かれている場合もあります。

USB 3.0 端子がない場合は、通常の USB 2.0 端子にカメラを接続します。

## 1.3. アプリケーションのインストール

---

インストーラのファイルをダブルクリックすると、自動的にインストールが開始します。

インストールが完了すると、スタートメニューおよびデスクトップ上に「快速ヨメール」という項目が現れます。

### ワンポイント

インストール処理が開始するまでにしばらく時間がかかる場合があります。インストール処理自体には数分～10分程度の時間がかかります。

---

## 2. 簡単な使い方

---

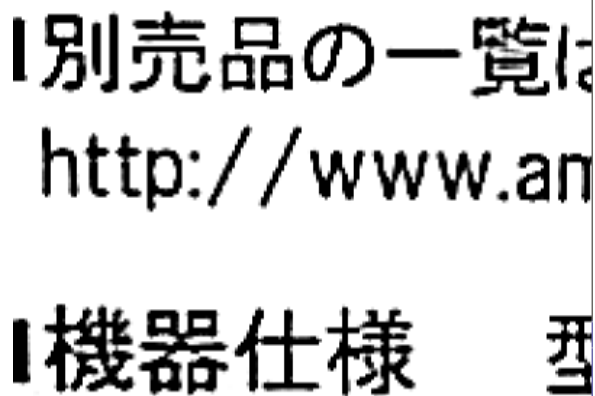
### 2.1. 印刷物を拡大する

---

快速ヨメールは起動すると、カメラに写っているものをライブで拡大表示します。カメラの下に印刷物を置き、**Home** キーと **End** キーで倍率を調整します。

**↑** **↓** **←** **→** の矢印キーで表示範囲をスクロールさせることができます。**Ins** キーを押すと、白黒・カラーが切り換わります。

**Del** キーを押すと、画像が90度回転します。画像を固定したい場合は **スペース** キーを押します。



別売品の一覧は  
http://www.an  
機器仕様 型

## 2.2. 印刷物を音声で読む

---

快速ヨメールでは印刷物を音声で読み上げる機能があります。

カメラの下に印刷物を置き、**Enter** キーを押すと読み取り処理が実行され、画像に書かれている文字が読み上げられます。

読み上げ途中に **スペース** キーを押すと、読み上げを停止・再開することができます。

なお、**Alt** + **F4** キーを押すと、快速ヨメールは即座に終了します。

---

## 3. 画像操作と読み上げ操作

---

### 3.1. 操作の切り換え

---

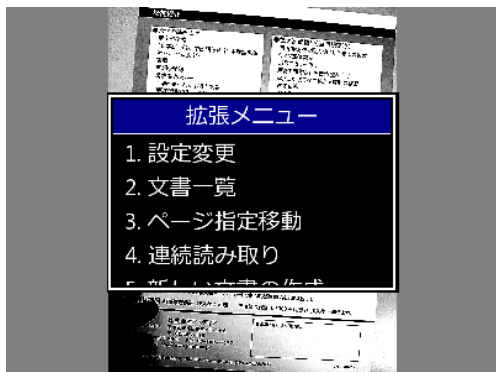
快速ヨメールでは印刷物をおもに画像として見るか、音声で読むかによって、異なる 2 種類の操作方法があります。

これを「画像操作」「読み上げ操作」と呼びます。

快速ヨメールの起動時にはおもに画像を見るための「画像操作」となっていますが、**F5** キーを押すと「画像操作」「読み上げ操作」を交互に切り換えることができます。







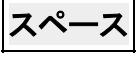
どちらの操作でも、以下のキーの役割は共通しています。

- **Ins** ... カラー・白黒表示を変更します。
- **Del** ... 画像を 90 度回転します。
- **Alt** ... メニューを開きます。
- **PageUp** / **PageDown** ... 次のページ・前のページに移動します。(→ [4.1. 「ページ」とは](#))







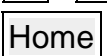

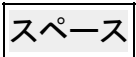
## 3.2. 画像操作におけるキーの役割

---

-  /  /  /  ... 画像の拡大範囲を移動します。
-  /  ... 画像の拡大率を変更します。
-  ... ライブ画像を固定・解除します。

## 3.3. 読み上げ操作におけるキーの役割

---

-  /  ... 前の文・次の文を読み上げます。
-  /  ... 前のフレーズ・次のフレーズを読み上げます。
-  /  ... 前の段落・次の段落を読み上げます。
-  ... 読み上げを停止・再開します。

---

## 4. 読み取った画像の管理

---

### 4.1. 「ページ」とは

---

快速ヨメールでは、**Enter** キーを押して読み取りをおこなった画像はすべて保存されています。この保存された 1 枚の画像を「1 ページ」と呼びます。

最初、快速ヨメールの起動時にライブ画像が表示されている状態ではページは存在していません。

**Enter** キーを 1 度押すと、その画像が 1 ページ目として保存されます。印刷物を変えて **Enter** キーをもう 1 度押すと、2 ページ目が保存されるという具合です。

**PageUp** キーと **PageDown** キーで、現在表示または読み上げているページを切り換えることができます。いちばん最後のページに移動すると、ライブ画像表示状態に戻ります。

### 4.2. 「文書」とは

---

快速ヨメールでは、各ページは「文書」という架空の入れ物の中に記録されています。

これはパソコンのフォルダのようなものと考えてください。

快速ヨメール起動時に、毎回新しい文書が作成され、それ以降保存されたページはすべてこの文書に入ります。

以前の文書に保存されたページをふたたび読み上げるには、次項で説明する「文書の選択」操作をおこなって目的の文書に移動してからページを移動します。

文書は一般的に「文書 2」のように番号で呼ばれますが、文書に独自の名前をつけることも可能です。

### 4.3. 文書の選択

---

現在見ている文書を切り換えるには、**F2** キーを押します。これまでに保存された文書の一覧が表示されますので、**↑** **↓** の矢印キーを押して、読みたい文書を選んでください。

**Enter** キーで確定します。

また、**Ctrl** + **PageUp** で前の文書へ、

**Ctrl** + **PageDown** で次の文書へ移動します。

#### ワンポイント

文書を移動してから読み取りを行った場合、新しく読み取ったページは移動先の文書に追加されます。



## 4.4. ページまたは文書の削除

---

読み取ったページをディスク上から削除したい場合には、

**F9** キーを使います。

**F9** キーを1回押すと、削除の確認メッセージが表示されますので、もう1度 **F9** キーを1回押すと削除がおこなわれます。

まちがって削除してしまった場合、**Ctrl** + **F9** キーを押すと最後に削除されたページが復帰します。

削除されたページは、快速ヨメールの終了時に実際にディスクから消去されます。

文書をまるごと削除したい場合には **Alt** キーを押してメニューから「文書の削除」を選んでください。

### 注意

文書を移動してから読み取りを行った場合、新しく読み取ったページは移動先の文書に追加されます。

## 4.5. 快速ヨメールの文書を他のアプリから利用する

---

快速ヨメールで読み取った画像またはテキストを、パソコンの他のアプリから利用する場合は「文書の保存」操作を実行します。

まず、保存したい文書に移動し、**Alt** キーを押してメニューから「文書の保存」を選んでください。別のメニューが現れ、この中から文書の保存形式を選びます。

たとえば「文書 4」という名前の文書を「テキスト」形式で保存すると、これはお使いのパソコン内の「ドキュメント」フォルダに「文書 4.txt」という名前で保存されます。

使用できる文書の保存形式として、以下のものがあります：

- テキスト形式 (.txt) ... メモ帳・Word などを開くのに適しています。
- CSV 形式 (.csv) ... 表形式の文書を Excel で開くのに適しています。
- Excel 形式 (.xlsx) ... 表形式の文書を Excel で開くのに適しています。
- HTML 形式 (.htm) ... ブラウザで開くのに適しています。
- 画像形式 (.jpg) ... 読み取った複数の画像がひとつのフォルダ内にまとめて保存されます。

---

## 5. 高度な機能

---

### 5.1. しおり機能

---

重要な印刷物を読み取ったときや、文書の中のある部分をあとから何度も読みたいときは「しおり」機能を使います。快速ヨメールでは、文章のある箇所にしおりをつけておくと、あとからその箇所へ簡単にジャンプできます。

しおりはひとつの文書中に何箇所でもつけることができ、その位置は 快速ヨメール終了後も保存されます。

しおりをつけるには、まず読み上げ操作でしおりをつけたい箇所に移動し、**F8** キーを 2 回押します。

しおりのついた文書で、**Ctrl** + **Home** キーを押すと、現在読んでいる箇所よりも前にあるしおりにジャンプします。しおりが存在しない場合は、文書の先頭にジャンプします。

同様に **Ctrl** + **End** キーを押すと、現在読んでいる箇所よりも後にあるしおりにジャンプします。

しおりが存在しない場合は、文書の最後にジャンプします。

すでにしおりのついている箇所でもう一度 **F8** キーを 2 回押すと、そのしおりは削除されます。

## 5.2. 連続読み取り機能

---

書籍などで、複数のページを一度にまとめて読み取りたい場合には「連続読み取り」という機能を使うと便利です。

連続読み取りを開始すると、快速ヨメールはカメラに写った映像の変化を検出し、なにか変化があるたびに読み取りをおこないます。このあいだに書籍のページを何度もめくることにより、複数のページを一度に読み取ることができます。

連続読み取りをおこなうには、**Alt** キーを押してメニューから「連続読み取り」を選びます。

連続読み取りを始めると、快速ヨメールは **Esc** キーが押されるまで読み取りを続けます。

### ワンポイント

連続読み取りでは、画像の変化を検出します。書籍のページが実際に変化したかどうかまでは検出されませんので、本を置く位置を変えたり、カメラを動かしたりしても読み取りが行われることがあります。

## 5.3. PDF 取り込み機能

---

快速ヨメールでは、PDF を認識して読み上げることができます。この操作は、快速ヨメールを起動せずに、パソコンのエクスペローラを使っておこないます。

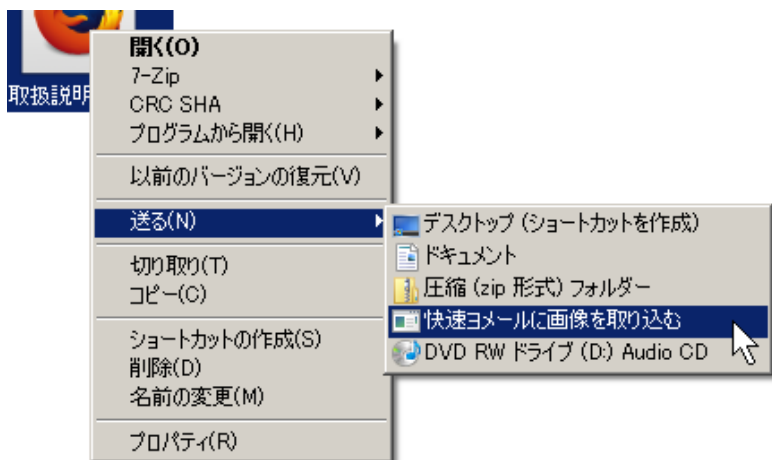
### ワンポイント

PDF 取り込み機能を使うには、フリーソフトウェアである XPdf をあらかじめインストールしておく必要があります。

#### 操作手順:

1. エクスペローラを起動します。
2. 読ませたい PDF ファイルを選択します。
3. コンテキストメニューを開きます (右クリック、あるいはアプリケーションキー ※ を押します)。
4. メニューの中に「送る」を選択し **Enter** キーを押します。
5. さらにメニューが現れるので、「快速ヨメールに画像を取り込む」を選択します。

※ アプリケーションキーは、標準のフルキーボードでは、右側の Windows キーの右隣のキーです。





しばらくすると、快速メールの文書に取り込まれた旨の案内が表示されます。この後快速メールを起動すると、新しい文書に PDF の内容が取り込まれています。



PDF ファイルに複数のページが存在する場合、快速メールはそれらすべてをまとめて 1 つの文書にします。


## 5.4. 各種設定変更



---

メニューから「設定変更」を選択すると、快速ヨメールの各種設定を変更することができます。

設定変更メニューが開き、 /  のキーで設定項目が選択できます。

各設定項目ごとに、 /  キーで内容を変更します。

すべての項目で変更が終わったら、 キーを押すと変更が確定されます。

メニューの中で  または  キーを押すと、設定は変更されずに元の状態に戻ります。

設定変更メニューには、多くの項目が用意されています。

設定項目の一覧については、[付録 C. 設定項目一覧](#) をご覧ください。この節では、いくつかの重要な項目にしぼって説明します。

### 5.4.1. 入力画像形式

カメラから入力する画像の形式を指定します。画像の形式には「精密」「中間」および「高速」の3種類があり、用途に応じて使い分けることができます。

- 精密 ... もっとも画像の解像度が高い状態です。音声での読み上げをおこなう場合は、この形式が適して

います。ただしライブ画像表示状態では反応が遅くなります。

- 中間 ... ライブ画像表示状態の反応が速くなるため、おもに拡大読書機として使う場合には、この形式が適しています。ただし文字認識の精度は下がるため、音声での読み上げをおこなう場合には おすすめしません。
- 高速 ... もっとも画像の解像度が低く、反応はとても速い状態です。拡大しながら文字を書くような用途に適していますが、音声での読み上げはほとんどできません。

#### 注意

入力画像形式を「精密」以外に設定した場合、画面に表示される画像は所定の拡大率よりも小さくなります。

### 5.4.2. 電源周波数

カメラから入力する画像のちらつき防止を指定します。お部屋の照明に蛍光灯をお使いの場合、蛍光灯の光は交流電源によって毎秒 50 回または 60 回の速さで点滅しています。この設定はカメラが照明の影響を受けないようにするもので、お住まいの地域によって 50Hz あるいは 60Hz を設定してください。この設定が正しくない場合、ライブ画像表示画像がちらついたり、文字認識の精度が低下することがあります。



### 5.4.3. 認識する言語

「日本語」「英語」「日英混在」の 3 種類が選べます。

この項目を「日本語」に設定した場合、本機は英字を正しく認識しますが、

英文や英単語はすべてローマ字読みで発音します。「英語」に設定した場合、

本機は英文を正しく認識し、読み上げも英語の発音でおこないます。

なお、英文のみの印刷物の場合、印刷物の上が左にくるようにおいてください。

### 5.4.4. ルビの読み上げ

印刷物によっては、読み方のむずかしい漢字にルビがついていることがあります。この項目はルビをどのように読み上げるかを指定します:

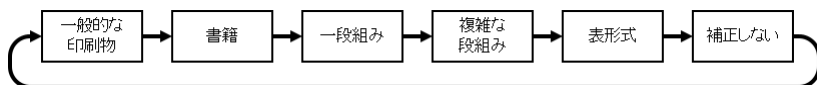
- 普通に読む ... ルビのついた文字をルビにしたがって読みます。
- 詳細に読む ... ルビにしたがった読みをするとともに、その単語が実際にどのような漢字で表現されているかを解説します。
- ルビを無視する ... ルビを無視し、漢字をそのまま読みあげます。

## 5.4.5. ページ補正

快速ヨメールはあらゆる印刷物に対応できるように読み上げをおこないますが、印刷物によっては、文章を読み上げる順序がわかりにくい場合があります。このような場合、ページ補正の方式を切り換えることによって読み上げがわかりやすくなる場合があります。ページの補正方法を変更するには、

**Ctrl** + **F5** を押します。

このキーを押すたびに、ページ補正の方法が「一般的な印刷物」→「書籍」→「一段組み」→「複雑な段組み」→「表形式」→「補正しない」の順に変わっていきます。変更後はページの先頭からふたたび読み上げを開始します。



- 一般的な印刷物 ... 通常の方式です。
- 書籍 ... 小説など、縦書きの文章が中心の印刷物を読むときに使います。
- 一段組み ... メニューなどの箇条書きや詩集など、一段組で書かれた文書に適しています。
- 複雑な段組み ... 新聞など、段組みが複雑な印刷物を分析して読み上げます。読み上げ開始までに時間がかかる場合があります。
- 表形式 ... 数字が多く書かれているものや、表形式のものを読むときに使います。
- 補正しない ... ページ補正をおこなわず、認識結果をそのまま読み上げます。

## 5.4.6. 文書の保存期間

読み取った文書と画像の保存期間を指定します。印刷物の画像はハードディスク容量を消費するため、快速ヨメールは古くなったページの画像を順に削除する機能をもっています。なお、画像が削除されたあとも文字情報は残るため、音声による読み上げや文字のみの拡大は可能です。

- 保存なし ... 文書および画像をいっさい保存せず、取り込まれた情報は 快速ヨメール終了時に削除されます。
- 文章のみ保存 ... 文字情報のみを保存し、画像は保存しません。ハードディスクの容量を節約したい方におすすめです。
- 画像を1ヶ月間保存 ... 取り込まれた画像を1ヶ月間保存します。文字情報はすべて保存されます。
- 画像を6ヶ月間保存 ... 取り込まれた画像を6ヶ月間保存します。文字情報はすべて保存されます。
- 画像を1年間保存 ... 取り込まれた画像を1年間保存します。文字情報はすべて保存されます。
- すべて保存 ... 文字および画像のすべての情報を保存し、自動的な削除をおこないません。なお、この場合も人手で文書の削除をおこなうことは可能です。

### 注意

お使いのパソコンに画像を大量に保存する場合、ディスクの残り容量に注意してください。

## 5.5. 読み取り精度の確認

---

カメラの使用環境が適切かどうかを確認する場合は、読み取り精度の確認をおこないます。

まずカメラの下に「読み取り精度確認シート」を置き、**Alt** キーを押してメニューから「読み取り精度の確認」を選びます。

快速ヨメールはカメラで読み取った文書と、あらかじめ内蔵されている文書との照合をおこない、画像がどれくらい正しく認識できたかを報告します。

## 5.6. 全文書のバックアップおよび削除

---

快速ヨメールで使われている文書・画像などのすべてのデータはすべてお使いのパソコンの「ドキュメント」フォルダ内の "Amedia" というフォルダに保存されています。

このフォルダの内容は通常のパソコンソフトでは開けませんが、フォルダ全体を USB メモリ等にコピーすることで、快速ヨメールで保存したこれまでの文書をバックアップできます。

また、本フォルダを削除すると、快速ヨメールで保存した全情報が消去され、設定内容も工場出荷時のものに戻ります。

---

## 6. 困ったときは

---

### 6.1. カメラの画像が表示されない

---

- カメラが正しくお使いのパソコンに接続されているか確認してください。パソコン側と、カメラ側の USB ケーブルをどちらもチェックすることをおすすめします。
- カメラが開いた状態になっているかどうか確認してください。
- カメラの接続を確認後、いったん快速ヨメールを終了し、ふたたび起動してください。

### 6.2. 読み取りに失敗する

---

- 一度カメラのケーブルを抜いたあと、ふたたび挿しなおしてみてください。パソコン側と、カメラ側の USB ケーブルをどちらもチェックすることをおすすめします。
- カメラの接続を確認後、いったん快速ヨメールを終了し、ふたたび起動してください。

## 6.3. 読み上げが正確でない

---

印刷物の読み上げが正確でない場合、以下の原因が考えられます:

|    |   |
|----|---|
| 原因 | 印刷物がカメラの撮影位置からずれている。  |
| 対策 | 印刷物を付属の原稿ガイドに合わせます。<br>ガイドに合わせることが難しい印刷物は、なるべくカメラの真下に置いてください。 |

|    |   |
|----|---|
| 原因 | 印刷物に十分な光が当たっていない。   |
| 対策 | 部屋が暗かったり、印刷物にカメラの影ができている場合は認識精度が低下します。<br>カメラ側面にあるライトの電源をオンにして撮影してください。 |

|    |   |
|----|---|
| 原因 | 印刷物が光を反射している。   |
| 対策 | つやのある印刷物の場合は、印刷物自体が照明の光を反射するため、精度が低下する場合があります。<br>このような場合はカメラのライトをオフにし、なるべく光が真上から当たらないような環境で撮影してください。 |

|    |   |
|----|---|
| 原因 | 印刷物が浮き上がっているか、歪んでいる。  |
| 対策 | 見開きにした本など、印刷面が平らになっていない印刷物はうまく認識できない場合があります。<br>このような場合は印刷物を手でなるべく平らにした状態で読み取りをおこなってください。 |

|    |                              |
|----|------------------------------|
| 原因 | カメラの入力画像が文字認識に適さない解像度である。    |
| 対策 | 設定項目の「入力画像形式」を「精密」に設定してください。 |

現在の使用環境が最適かどうかは、「読み取り精度の確認」機能を使って確認することができます。

(→ [5.5. 読み取り精度の確認](#))

# 付録A. キー操作一覧

## 画像操作におけるキー操作

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| ↑ / ↓ / ← / → | 画像の拡大範囲を移動します。  |
| Home / End    | 画像の拡大率を変更します。   |
| スペース          | ライブ画像を固定・解除します。 |

## 読み上げ操作におけるキー操作

|                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| ↑ / ↓                    | 前の文・次の文を読み上げます。       |
| ← / →                    | 前のフレーズ・次のフレーズを読み上げます。 |
| Ctrl + ← /<br>Ctrl + →   | 前の文字・次の文字を読み上げます。     |
| Shift + ← /<br>Shift + → | 前の文字・次の文字を選択します。      |
| Home / End               | 前の段落・次の段落を読み上げます。     |
| スペース                     | 読み上げを停止・再開します。        |



## 共通のキー操作

|  |   |
|--|---|
| <b>Enter</b>   | カメラの画像を撮影し、音声による読み上げを開始します。新しいページが作成され、画像が記録されます。   |
| <b>PageUp</b> /<br><b>PageDown</b>                                   | 次のページ・前のページに移動します。(→ <a href="#">4.1. 「ページ」とは</a> ) |
| <b>Ctrl</b> + <b>PageUp</b><br>/<br><b>Ctrl</b> +<br><b>PageDown</b> | 次の文書・前の文書に移動します。(→ <a href="#">4.2. 「文書」とは</a> )    |
| <b>Ins</b>   | カラー・白黒表示を変更します。                                     |
| <b>Del</b>   | 画像を 90 度回転します。                                      |
| <b>Alt</b>   | メニューを開きます。  |
| <b>F1</b>  | 設定変更メニューを開きます。(→ <a href="#">5.4. 各種設定変更</a> )      |
| <b>F2</b>  | 文書一覧メニューを開きます。(→ <a href="#">4.3. 文書の選択</a> )       |
| <b>F3</b>  | ページ移動メニューを開きます。                                     |
| <b>F4</b>  | 現在の読み上げ位置を報告します。                                    |

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <b>F5</b>               | 画像操作と読み上げ操作を切り換えます。(→ <a href="#">3.1. 操作の切り換え</a> )   |
| <b>Ctrl</b> + <b>F5</b> | 読み上げ時のページ補正を切り換えます。(→ <a href="#">5.4.5. ページ補正</a> )   |
| <b>F6</b>               | 文書の名前を変更します。   |
| <b>F7</b>               | 画像のコントラストあるいは明るさを切り換えます。                               |
| <b>F8</b>               | 現在の位置にしおりを登録・削除します。                                    |
| <b>F9</b>               | 現在のページを削除します。<br>(→ <a href="#">4.4. ページまたは文書の削除</a> ) |
| <b>Ctrl</b> + <b>F9</b> | 最後に削除したページを復帰させます。                                     |
| <b>F10</b>              | 音声と画面表示を標準の状態に戻します。                                    |
| <b>F11</b>              | 全画面表示の有無を切り換えます。                                       |
| <b>Alt</b> + <b>F4</b>  | 快速ヨメールを終了します。  |

---

## 付録 B. メニュー項目一覧

---

1. 設定変更メニュー ... 設定変更メニューを開きます。  
(→ [5.4. 各種設定変更](#))
2. 文書一覧メニュー ... 文書一覧メニューを開きます。  
(→ [4.3. 文書の選択](#))
3. ページ指定移動 ... 番号を指定してページ移動します。
4. 連続読み取り ... 連続読み取りを実行します。  
(→ [5.2. 連続読み取り機能](#))
5. 新しい文書の作成 ... 新しく文書を作成します。
6. 文書の保存 ... 文書を他のアプリから使えるように保存します。  
(→ [4.5. 快速メールの文書を他のアプリから利用する](#))
7. 文書の削除 ... 文書を削除します。  
(→ [4.4. ページまたは文書の削除](#))
8. しおりの全削除 ... 現在の文書につけられたしおりをすべて削除します。
9. 読み取り精度の確認 ... 読み取り精度の測定をおこないません。(→ [5.5. 読み取り精度の確認](#))
10. 快速メールの終了 ... 快速メールを終了します。

---

## 付録 C. 設定項目一覧

---

1. 読み上げ速度 ... 読み上げ音声の速度を指定します。速度は 10 段階あり、「速さ 1」がもっとも遅く、「速さ 10」がもっとも速くなります。
2. 配色 ... 画面の配色を指定します。配色には「黒地に白」「白地に黒」「青地に黄色」「黄色地に青」の 4 種類があります。
3. 音声 ... 読み上げに使う音声の種類を指定します。
4. 入力画像形式 ... カメラから入力する画像の形式を指定します。(→ [5.4.1. 入力画像形式](#))
5. 電源周波数 ... カメラから入力する画像のちらつき防止を指定します。(→ [5.4.2. 電源周波数](#))
6. 認識する言語 ... 読み取ったページを文字認識する言語を指定します。(→ [5.4.3. 認識する言語](#))
7. ルビの読み上げ ... ルビをどのように読み上げるかを指定します。(→ [5.4.4. ルビの読み上げ](#))
8. 読み上げ時の効果音 ... 読み上げ時にページが切り替わったときの効果音の有無を指定します。
9. ページ補正 ... 印刷物の種類に応じて、読み取ったページの内容を整形する方式を指定します。  
(→ [5.4.5. ページ補正](#))
10. ページ回転 ... 文字認識のさいにカメラの画像を強制的に回転させる角度を指定します。

11. 文書の保存期間 ... 読み取った文書と画像の保存期間を指定します。(→ [5.4.6. 文書の保存期間](#))
12. 出荷時の設定に戻す ... 設定メニューの中の値をすべて出荷時の状態に戻します。

---

## 快速ヨメール 取扱説明書

---

2017年8月版

---

株式会社アメディア

〒176-0011 東京都練馬区豊玉上 1-15-6 第10 秋山ビル 1階

電話. 03-6915-8597 FAX. 03-3994-7177

<http://www.amedia.co.jp/>

快速ヨメールホームページ:

<http://www.amedia.co.jp/product/visual/rc/>

---



*AMEDIA*